

流量データの精度向上を目指して ～「水文観測講習会」を開催します～

雨量・水位・流量観測等（水文観測）のデータは、河川の治水計画、施設配置計画や河川水の利用等、河川を管理する上で基本となるデータとなるものです。この水文データは、適切な観測施設や方法で取得された正確なデータでなければなりません。

そのために、水文観測の必要性・重要性を中心とした基礎講習会を下記の日程で開催し、整備局職員の技術力のみではなく、北陸地方整備局管内民間技術者の技術力向上もあわせて図るものです。

なお、講習会は一般社団法人建設コンサルタント協会北陸支部及び一般社団法人全国測量設計業協会北陸地区協議会のご協力をいただき、共同にて開催することとしております。

平成30年度 水文観測講習会

日時：【新潟会場】平成30年10月29日（月） 10:00～17:15

【富山会場】平成30年10月31日（水） 10:00～17:15

内容：別紙プログラムのとおり

会場：【新潟会場】座 学 北陸地方整備局4F 共用会議室
実地研修 平成大橋歩道橋及び信濃川右岸堤防
【富山会場】座 学 福岡防災ステーション会議室
高岡市福岡町土屋地先
実地研修 土屋橋歩道橋及び小矢部川左岸堤防
※詳細は別紙参照

主催：国土交通省北陸地方整備局、一般社団法人建設コンサルタント協会北陸支部、一般社団法人全国測量設計業協会北陸地区協議会

講習対象者：国土交通省北陸地方整備局職員及び建設コンサルタント業及び測量業登録技術者（新潟会場約50名、富山会場約50名）

取扱い

発表を以て解禁

同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ

新潟県政記者クラブ

富山県政記者クラブ

石川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局河川部

水災害予報センター長 田邊 雄司

水災害予報センター課長補佐 谷口 和哉

電話 025-280-8880（代表）

水文観測講習会プログラム

日 時：新潟会場

平成 30 年 10 月 29 日（月） 10:00～17:15

座学：北陸地方整備局 4F 共用会議室

実地研修：平成大橋（信濃川）

富山会場

平成 30 年 10 月 31 日（水） 10:00～17:15

座学：富山河川国道事務所 福岡防災ステーション会議室

実地研修：土屋橋（小矢部川）

10:00～10:05	開会挨拶 北陸地方整備局 河川部 河川情報管理官
10:05～12:00	座学① 河川管理における水文観測の目的と観測方法、 水文水質データベース等 (一財) 河川情報センター
12:00～13:00	昼食及び移動
13:00～14:30	実地研修 低水流量観測、高水流量観測（浮子、高度観測） 北陸地方整備局水災害予報センター (一社) 全国測量設計業協会連合会北陸地区協議会
14:30～15:00	休憩及び移動
15:00～16:00	座学② 水文観測及び水位流量曲線作成における留意点 (一財) 河川情報センター 新潟センター
16:00～16:40	座学③ 河道条件における留意点、水文観測の高度化観測 北陸地方整備局水災害予報センター
16:40～17:10	質疑応答
17:10～17:15	閉会

平成30年度 水文観測講習会
新潟会場 北陸地方整備局4F共同会議室及び平成大橋



平成30年度 水文観測講習会
富山会場 福岡防災ステーション(高岡市福岡町土屋地先)及び土屋橋

